

第5回門真市パークイノベーション計画審議会

開催日時：令和5年2月1日（水）14時から15時30分

開催場所：門真市役所本館2階 大会議室

出席者：

（門真市パークイノベーション計画審議会委員）4名中4名出席

加我委員、佐久間委員、松本委員、良委員（※名簿順）

（事務局）

道路公園課 橋本課長、内海課長補佐、重主任、米元主査

株式会社ヘッズ（業務受託業者） 田中、岡本、岡本

傍聴者数：0人

会議次第：

1. 挨拶

2. 議事

案件1 門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメント結果について

案件2 門真市パークイノベーション計画案の答申書案について

3. 答申

4. 市長挨拶

5. 意見交換

6. その他

会議録

司会	<p>【次第1 挨拶】</p> <p>本日はご多忙にもかかわらず、ご出席いただき誠にありがとうございます。司会を務めさせていただきます、まちづくり部道路公園課長の橋本と申します。</p> <p>定刻になりましたので、ただいまから第5回門真市パークイノベーション計画審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日は、委員4名中4名がご出席されており、門真市附属機関に関する条例施行規則第5条第2項の規定により、会議が成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>なお、後にごきます審議の結果によるところではございますが、後日議事録を作成させていただくために、会議内容を録音させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。</p> <p>また、ご発言に際しては、お手元のマイクのボタンを押していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、案件に入らせていただく前に、本日の資料を確認させていただきますと存じます。</p>
----	---

	<p>1点目 会議次第 2点目 資料1 門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメントの結果について 3点目 資料2 パブコメワークショップの開催結果について 4点目 資料3 第4回審議会の意見とその対応表 5点目 資料4 第4回審議会議事録 6点目 資料5 門真市パークイノベーション計画案 7点目 資料6 門真市パークイノベーション計画案の答申書案</p> <p>でございます。</p> <p>資料につきましては、後ほど順次、議事進行の中で使わせていただきますので、よろしくお願ひします。</p> <p>もし、不足の資料がございましたら、お申し出ください。</p> <p>それでは、以後の進行につきましては加我会長にお願いしたいと思ひます。</p> <p>それでは会長、よろしくお願ひいたします。</p> <p>【次第2 議事】</p> <p><u>案件1 門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメントの結果について</u></p> <p>加我会長 それでは、案件1に進めさせていただきます。</p> <p>案件1 門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメントの結果について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局 まちづくり部道路公園課の内海でございます。</p> <p>「資料1 門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメント結果について」をご覧ください。</p> <p>パブリックコメントにつきましては、令和4年9月1日から10月31日までの期間において、計画案を市ホームページに掲載のほか、庁舎内及び市内公共施設に意見箱とともに設置した上で実施しました。</p> <p>結果としまして、受付した意見は0件でしたが、令和3年度に実施した市民ワークショップにご参加いただきました皆様を対象に計画案についてご説明させていただき、ご意見をいただくためのパブコメワークショップを開催いたしましたので、その結果についてご報告いたします。</p>
--	--

<p>加我会長</p>	<p>「資料2 パブコメワークショップの開催結果について」をご覧ください。</p> <p>パブコメワークショップは、令和4年10月15日に市役所にて開催し、合計9名の皆様が参加されました。当日は計画案の内容について、市民ワークショップでいただいたご意見をどのように反映させたかを交え、ご説明させていただきました。</p> <p>その後、2つに分かれたグループごとに、計画案の内容や今後の取り組みについて意見交換を行いました。</p> <p>「2. 開催結果」をご覧ください。参加者の皆様からは、計画素案の内容について異論は無く、計画案への反映が必要なご意見は特にございませんでした。また、今後の取組についてのご要望やアイデアに関することや、「ボール遊びなど子ども達のために様々なことができるように地域ルールを考えていけたらよい。」などのご意見もいただきました。最後に、計画策定後の事業実施にあたり、市民と行政とが連携して取り組む必要性について共有することができました。</p> <p>案件1の「門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメントの結果について」の説明は以上でございます。</p> <p>説明は終わりました。門真市パークイノベーション計画案に係るパブリックコメントの結果について説明を受けました。</p> <p>ただいまの説明について、何かご質問・ご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、他にご意見がございませんので、次の案件に移らせていただきます。</p> <p><u>案件2 門真市パークイノベーション計画案の答申書案について</u></p>
<p>加我会長</p>	<p>続きまして、案件2「門真市パークイノベーション計画案の答申書案」について事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>「資料3 第4回審議会の意見とその対応表」をご覧ください。</p> <p>令和4年7月27日に開催した第4回審議会での主な意見と対応について、まとめたものとなっております。</p> <p>次に、資料5の計画案をご覧ください。</p> <p>資料3の内容を反映したうえで、計画の内容を充実させる観点から、庁内関係各課と調整した結果も踏まえ、基本的な考え方は変わらない範囲での変更を行いましたので、主な変更箇所について、ご説明</p>

させていただきます。

まず、もくじ部分をご覧ください。

計画の構成につきまして、計画本編の最後に「おわりに」を追加しております。説明順が前後しますが、78 ページをご覧ください。基礎調査、市民ワークショップ、社会実験など本計画策定の過程や計画反映へのポイントを一覧できるような図を追記しております。

次に、戻っていただきまして7ページをご覧ください。本市が抱える課題に対応するため、駅周辺で進めているエリアリノベーション等の事業と同時に、本計画に基づき市民の暮らしの身近にある公園の充実に取り組むことを追記しております。

次に、26 ページをご覧ください。関連するまちづくり事業として、「古川橋駅周辺地区まちなかウォークブル推進事業について」を追記しております。これに合わせて、62 ページ、66 ページの基本計画の図面に本事業の対象区域や関連する文言を追記しております。

次に、27 ページから 42 ページにかけて、市民ワークショップと社会実験について、各回の実施内容や様子、実施により得られた成果を整理し、計画への反映ポイントを追記しております。

次に、60 ページをご覧ください。第二中学校区の南野口町2号児童遊園、門真はすはな中学校区の古川橋駅前広場の2箇所について「機能の特化」から「用途転換」へ変更しております。こちらは、関連する事業の進捗等によるものであり、近隣の他の公園の拡張や、新たな広場の整備予定によるものとなっております。

次に、第四、第五中学校区の区域境界につきまして、東小学校区の一部は第四中学校区となっていることから、図面の修正を行いました。また、これに伴い、変更区域内にある小さな公園について、第五中学校区から第四中学校区へ変更し、総括表を修正いたしました。

次に、67 ページをご覧ください。各地域の基本計画について、市全域まとめて表示した図を追加しました。

次に、73 ページをご覧ください。パイロットプランについて、時期を精査し、具体的な予定があるものについては「短期」といたしました。また、併せて、関係団体、部局連携先、関連する具体方策の項目を記載し、パイロットプラン10「歩いて巡るネットワークづくり」を追加しました。

さいごに、参考資料として、本審議会の概要と、市民の皆様をはじめ計画策定に関わっていただいた方々への謝辞の意を込めて、計画策定にご協力いただいた方々の項目を追加いたしました。

以上で第4回審議会以降の主な修正箇所についての説明を終わります。

	<p>続きまして、資料6 門真市パークイノベーション計画案の答申書案をご覧ください。</p> <p>答申書であります。本日までの審議の中で、門真市パークイノベーション計画審議会として、資料5の門真市パークイノベーション計画案を適当と判断し、門真市長に答申するものであります。</p> <p>なお、本計画の推進にあたっては、当審議会の審議過程で述べられた意見や要望に十分配慮されるとともに、計画に示される施策について着実に実行されることを要望するものであります。</p> <p>以上でございます。</p>
加我会長	<p>説明は終わりました。答申書の案について、何かご意見はありますでしょうか。</p>
佐久間副会長	<p>60 ページについて確認があります。</p> <p>機能の特化から用途転換に変更した点について、古川橋駅前広場は駅前の整備に併せてというのは分かりますが、南野口町2号児童遊園がなぜ、用途転換に変更されたのですか。</p>
事務局	<p>この周辺には、近接して南野口町2号児童遊園と南野口町3号公園、南野口町児童遊園の3つの公園がございます。</p> <p>南野口町児童遊園は、関西電力の鉄塔地の跡を取り囲むような敷地構成になっており、そちらの跡地の確保について、地域の方から要望をいただきました。また、ほかの児童遊園は、利用者が1日当たり5人未満という結果もございました。</p> <p>直ちにとということではありませんが、用地取得を目指しながら、公園の充実を図る一方で集約することについて地域の方とお話しました結果、隣の舟田町児童遊園は元々利用者0人で用途転換としておりましたが、(自治会単位は違うが)こちらの方にも既にお話をしながら、年末年始にかけて少し動きがあったのでパブリックコメントの後ではありますけれども、変更致しました。</p>
佐久間副会長	<p>50 ページのように、今回は公園の性格と今後の方向性を取りまとめたので、計画としては良いと思いますが、用途転換の今後の進め方はどのように考えているのか教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>絶対的に廃止売却という訳ではなく、実際に管理をしていただいている自治会などにお話を伺いながら、基本計画を作る中で、公園の利用実態についても提示し、協議をしながら、用途転換や廃止とする</p>

	<p>のか、あるいは自治会で違う用途に使いたいのか、あるいは公園として存続するべきという声があれば、使っていただくのは地域の方なので、行政的な計画を提示しながら、効率よく、地域の皆さんにとって良いものになるようにしていきたいと考えております。そのあたりについては、今後10年かかる計画ですが、絶対的なものとしてしまうと、市民の皆さんと一緒に実行していけないので、この結果をもとに地域に入って行き、今回の目標をそれぞれ達成していきたいと考えています。</p>
佐久間副会長	<p>現時点での考え方の整理で、今後は地域の方と本計画を基に話し合いをしながら検討していくということですね。</p>
加我会長	<p>用途転換について、本計画をきっかけに地元の方と議論すると、公園のままで、というご意見があればそのように判断することも必要ですし、別の土地を公園にするという話にもなってくるかもしれません。市民のみなさんにとって身近な小さな公園を考える良いきっかけになると思うので、引き続き対話を進めていただきたいと思います。</p> <p>ありがとうございます。答申書の案について、ご異議がなければ事務局報告のと通りの対応としたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p> <p>(「異議なし」との声あり)</p> <p>ありがとうございます。ご異議がないようですので、次第3の「答申」へ進めてまいります。準備がございますので、その間、一旦休憩とさせていただきますと思います。</p>
事務局	<p>【次第3 答申】</p> <p>それでは、次第3の答申に移らせていただきます。</p> <p>答申書及び門真市パークイノベーション計画案につきまして、加我会長から宮本市長に答申をお願いいたします。スクリーン前にご移動願います。</p>
加我会長	<p>令和3年5月10日付け門ま道第205号をもって諮問された「門真市パークイノベーション計画」の策定について、当審議会は慎重に審議を重ねた結果、当審議会の意見や指摘に対し修正も加えられた経過を踏まえ、本案を適当と判断し、別添のとおり答申します。</p>

	<p>なお、多くの市民の方々、事業者などのご協力を得て策定した計画であることから、本計画の推進にあたっては、当審議会の審議過程で述べられた意見や要望に十分配慮されるとともに、計画に示される施策について着実に実行されることを要望します。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>【次第4 市長挨拶】</p> <p>ここで、宮本市長から委員の皆様にお礼のご挨拶があります。</p>
宮本市長	<p>皆さんお疲れ様でございます。ただいま会長から答申を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>令和3年5月10日に諮問させていただき、この間熱心にご議論いただきました。多くの市民の方から様々な意見をいただき、その思いをこのような形にさせていただいたということでもあります。</p> <p>現在の門真では様々なまちづくりが進んでいます。その中で私たちは住まうというところだけでなく、町工場があり、仕事ができる雇用の場が沢山あり、住工混在というものはありますが、職住近接のまちづくりをイメージしながらこの間進めてきました。職住近接ですが、住工混在の課題はあり、いかに公園を含めて住環境の良さを高める機能が必要であるかという点で、このパークイノベーション計画は門真市にとって非常に重要な指針となって参ります。思いがいっぱいこもった答申であるので、ひとつひとつ形にしていき、住民の皆さん、そしてこれから門真で住んでいただける皆さんにとって力になればと思っておりますので、感謝を申し上げまして、私からのお礼のご挨拶とさせていただきます。</p>
司会	<p>【次第5 意見交換】</p> <p>ありがとうございました。次に、次第5の「意見交換」に移らせていただきます。</p>
加我会長	<p>これまで2年間にわたり計画策定の審議に携わっていただきました委員の皆様にご感想やご期待することなどを少しお時間いただき、意見交換できればと思います。</p>
松本委員	<p>本日、計画を市長に答申させていただくことができました。この2年間にわたって、門真市のご担当の皆様、ヘッズの皆様、大変ご尽力いただき、感服しています。</p> <p>コロナ禍で市民の皆様のご協力を仰ぐにもご苦勞があったと思ひ</p>

<p>佐久間副会長</p>	<p>ますが、結果として内容も盛り沢山ですし、良い計画になったのではないかと思います。とりわけ、諮問の際に市長がお話された大胆な改革、公園にかかわるそういったところにもかなり踏み込んだ計画になっていると思いますし、実現可能性の高い現実的な計画になっているので、これを実行していただきたいと思います。</p> <p>令和5年は都市公園制度が制定されて150年という節目の年です。このような年に答申を行ったというのも何かの縁だと思います。門真市の公園事業においても節目の年になるのかなと思います。</p> <p>実際に実行に移す段階にこれから入ります。予算も労力もさらなる市民の皆様のご協力も必要になってきます。「鉄は熱いうちに打て」と言いますが、せっかく作成した計画ですので、市民の皆様がその変化を実感していただけるように、計画の後段の方で取りまとめていただいている中期計画くらいまではなるべく早い段階で実現できるようにお願いしたいです。市長も副市長もご臨席ですので、予算面、特にマンパワーが必要になってくると思いますので、ご配慮いただければ有難いなと思います。近い将来、門真市が変わったなど市民の皆さんそして我々も変化を見させていただけることを楽しみにしております。</p> <p>この2年間審議会や市民さんとのミーティングの場に参加させていただきましたが、最初から今日の終わりまで一貫して参画させていただいたのは、個人としてもありがたいです。関わっている方すべての皆様に感謝したいと思います。</p> <p>審議会をリードいただきました加我会長、佐久間副会長、ありがとうございました。</p> <p>まずは、松本委員と同感でございます。そして私の方からは2つの期待があります。</p> <p>公園の計画ですが、公園にとどまらず、学校や他の再開発のことや、子どもたちのことなどいろんな分野にまたがる意見交換ができて、具体の考え方を示すことができました。人口が減っていく状況で、担い手もお金も資源も限られていくなか、どのようにより良くしていくかということに、チャレンジした結果ではないかと思います。チャレンジングな議論に参加させていただいて、すごく楽しかったですし、これからの着実な展開に期待しています。こうした分野横断のチャレンジの可能性が1つ目の今回のポイントだと思います。</p> <p>2つ目は市長のご挨拶にありました、暮らしの豊かさ、市民の実感に関することです。7ページにも記載されていますが、駅前の再開発やららぼーとなど大きなプロジェクトが続くため、確実に門真が変</p>
---------------	---

	<p>わっていくというイメージが市民の皆さんにも周りの方にも伝わっていくと思いますが、市民の生活実感が次の課題になるかと思いません。ポイントで大きく変わるものと、市民の身近な生活実感に働きかけるような公園の新しいチャレンジ。大きなプロジェクトと、すそ野を作る公園の新しい考え方が両輪になって、門真の新しい課題解決に結びついていっていただければと期待しています。30代がごそつと転出してしまうところを、どう新しく門真市を選び取っていただくか、住工混在もありますが、職住近接の下町らしい暮らしやすい身近な公園も魅力的な門真のイメージをかたちづくるような、公園や都市計画などいろんな施策に関して門真のあり方にチャレンジした計画だったと思っています。</p> <p>審議会も丁寧に回数を重ねていただき、ワークショップも何度も足を運ばせていただきましたが、丁寧なプロセスを進めてこられたことに感謝しています。</p>
<p>良委員</p>	<p>公園を所管する部長としての感想となりますが、2年間にわたりましたが、今までの課題であった公園について一定の方向性はこれではっきりと位置付けできたのかなと、大変うれしく思います。委員の皆様から細部にわたって色んなご意見をいただいたおかげです。また、今まで、まちづくり関連の計画で市民の皆さんを巻き込んで作ってきた計画は無かったので、絵に描いた餅にならないように努めていきたいと思っています。</p>
<p>加我会長</p>	<p>2年前にパークイノベーションということで、公園を革新するというお話をいただきました。公園は公園であり続けることに意味があるので、必ずしも革新を意識しなくても良いのではないかと考えておりましたが、市の職員の方やヘッズの方と議論させていただいて、今の暮らし・社会の中での公園を見つめ直す機会が必要ではないかと携わらせていただきました。</p> <p>先程、公園が日本に登場して150年というお話がありましたように、そのような公園だと鶴見緑地や深北緑地など大きな公園が中心に議論されていることが多いと思います。市民の皆様もそうだと思いますが、実は、門真市の状況をみると100、300、500㎡の公園が沢山あります。そのような公園は、砂場デビューとか、公園に行く始まりであると思います。国も立地の再編や機能の再編ということを言われていますが、その先駆的な計画に取り組めたということは、私にとっても初めてでしたので、不安なこともありました。そういった中でこの2年間、78ページにもあるように、審議会でも十分な議論をし</p>

<p>宮本市長</p>	<p>ている間に、市民の方に意見を聞きながら作ってきました。公園は誰のための都市施設なのか、都市のためというより、そこで暮らしている皆様のためにということなので、早い段階から意見交換できたのは非常に大きな成果だと思います。</p> <p>小学校の授業で「先生、ボール遊びしたい。」とか、「僕たちの運動能力の低下は公園で何もさせてくれないから。」と、東小学校の生徒と議論ができて、身の回りの公園について彼らが思っていること、そして我々が公園はこういうものだと思えることができたのは良い機会を与えていただいたと思っています。ここにおられる方のご協力もありますし、計画に参考資料2（計画策定にご協力いただいた方の一覧）を付けることができたのは、非常に大きな成果だと思います。ここに挙がっている方々とともに責任を果たせるように進めて行けたらと思います。市そして市民の方へのお願いをさせていただいて、この計画の中に書かれていることが1つでも多く実現されたら良いと思います。</p> <p>計画の見直しについて、次回のみどりの基本計画の見直しの時に、このパークイノベーション計画の見直しをするのか、振り返ってみましょうとなってくるとと思います。その時に、パークイノベーション計画はもう達成して、市民の方の暮らしの中に取り込んでいるのもう要らないとなるかもしれませんが、その時にならないと分からない社会のニーズや変化があると思うので、もう一度公園を見つめ直すことができればと思います。その後も都度、公園を見つめ直して、公園が暮らしの中に溶け込むということが実現できればと思います。今でも実現されていると思いますが、さらに使われるようになると公園の意義を皆様にも分かっていたいただけるようになると思いますので、引き続きよろしく願いいたします。</p> <p>成功事例を積み上げていくのが非常に重要だと思います。ららぽーとが4月にオープンした時に屋上は緑化して公園広場みたいな利用ができます。古川橋駅の北側に複合施設やマンション前に広場ができ、市役所周辺も庁舎の建て替えと含めて、防災公園などが整備されるなど、いくつか見えるところではありますが、この計画は足元のもっと身近な空間を対象としており、小さな成功を積み上げていくとなると、どの順番で手を付けていけば良いでしょうか。一番見える形で成功事例として良いと思われるような公園をご教授いただければ、予算を付けていきやすいです。松生町の商業施設が仕上がってくるまでに、その準備を整えたいです。門真では住宅が難しいと言われていたところもありましたが、マンションが仕上がってくる中で、人</p>
-------------	--

佐久間副会長	<p>口の貼り付きや選択が出てくる中で、徐々に見積もっていかねばと思います。駅前の開発が進んでいく過程の中で、そのようなところで取り組んでいることがプラスに転化していけるようにしていければ、予算も付けていきやすいと思います。</p> <p>普通にお答えするとこのパイロットプランに記載されていることかと思いますが。また、門真の特性として、北側のエリアばかり、という話もあるので、南側のエリアも含めてある程度規模のある公園に手が入ると、市民に理解されやすいのではないかと思います。</p> <p>密集市街地の所や、再開発が動いた周りなど大きくまちのイメージが変わったすぐ近くなど動きがあるあたりで、はまる場所があれば、密集の解消と共に、動きの流れに乗ることができれば公園のイメージアップができ、大きな投資の流れが周囲に広がっていくのではないのでしょうか。課題解決を含めて展開していくためには、北側のあたり、密集市街地のあたりが良いと思います。</p>
松本委員	<p>いかに人目にふれさせることができるかがポイントだと思います。弁天池公園みたいに多くの利用があるところは、必須だと思いますし、大中小でカテゴリー分けしているので、中や小の規模でビフォーアフターの違いのインパクトが大きい公園に重きを置くのはいかがでしょうか。当然周辺環境や立地の違いもあり、この場で具体的な公園名は申し上げにくいですが、広報するネタとして活用していくことも大事だと思います。ですので、大中小それぞれ1つずつくらいは、同時並行で、特に中と小の公園で前後の比較のしやすい事例ができれば、広報や説明責任を果たすネタに使えるはずです。あそこであんなに良くなったならここもやってよという話でどどんい形でも副次的に展開していけば、市民の理解を得られる可能性があると思います。</p>
宮本市長	<p>目立つという点だと、日常使いもありますが、自治会や盆踊りで使われているところは、訴求効果はあります。小さくても地域活動と公園が密接になっているところは、効果が高いと思います。状況を探りながらどういう順番でどのような要望があるのか把握して実行するのが良いかと思います。</p>
松本委員	<p>レトロな遊具を上手くレトロで売り出すのはいかがでしょうか。古いから撤去ではなく、上手く使って行けば SNS で発信され、他市からも人が来ていただける可能性があるのではないかと思います。</p>

<p>加我会長</p>	<p>市民の方は興味を持たれないかもしれないが、市域外から人がやってくるのではないかと思います。</p> <p>弁天池や地域活動で使われているところはその通りだと思います。駅前では、市外の人が門真市に来た時のイメージというのもあるので、新橋公園など、駅を降りたときの印象を公園で与えるのもあるかと思います。</p> <p>予算をつけるにも市民の方にファンになってもらう必要があります。100 から 300 m²の小さな公園をどうするのか。この規模で受ける印象の公園と、弁天池公園から受ける印象は違うと思います。100 から 300 m²の公園が SNS で話題になるという中で、本当にいるのかどうかを投げかけるのに意味があるかと思います。300 m²は利用の無い場所になっているが、市民に投げかけると、実は使っている人がいるなどの情報がでてくるので、必要かどうか分かります。一方で、不衛生で行きたくないということがあれば、整備をした方が、管理手間が省けます。ららぽーとの屋上緑化のように、緑化されているところは公園です。公園には、緑が必須だと思います。植物があることで目に写って優しいということはありませんが、気持ち悪い樹木になっていませんか。施設は老朽化し、樹木も苦情処理のために強剪定しているようなところがあると、何か気持ち悪いと感じる原因でもあると思います。</p> <p>次は、施設の老朽化の解消と植物の健全な育て方・活かし方、どこを切ってどこを残すのかということを考えていただきたいです。気持ちの良い緑空間になると、市民の方々にとっても公園がより身近なものになってくるのではないかと思います。植栽管理について検討いただきたいです。</p>
<p>宮本市長</p>	<p>雑草が生えていて、犬猫の糞の匂いがきついと、管理が行き届いてないな、と気になります。清潔感があるかどうか着目していく必要があると思います。</p> <p>地域の皆さんでどこまで管理してもらえるか。愛護会でボランティアしていただいている方も多く、15 年前くらいから管理しています。しかし、組織が担っているというより、人なので、キーマンがいなくなると持続性がなくなります。そこが課題です。そこも見定めながら公園の取捨選択をして、より必要性の低いところは整理しながら、求められる公園にできるだけ投資をしてくような形をとってべきだと思います。</p>

松本委員	<p>公園の三種の神器は今の時代は必ずしも必要ないです。管理のできない砂場は不衛生ですし、猫が入らないようにフェンスを張ったこともありました。小型犬を入れてそこで遊ばせている人もいます。砂場の砂も手入れしなければ固くなり、植物が生えてしまうので、要らないところは撤去すべきです。別の機能転換や広場でも良いし、今の地域ニーズに合わせていければ良いです。使われないままでおいておく必要は決してありません。</p>
古澤副市長	<p>市外の方への見える化についてのお話が意識に残りました。駅からららぽーとなどの方に行くのにまちなかに歩いて貰いたいです。地域の方が喜んでもらうのは勿論ではありますが、外から来た人も楽しんでもらえる公園になればと思います。レトロを楽しむのもありますし、オシャレを楽しむのもあるでしょうし、公園毎に役割が変わってくるので、市民そして市外の方々も楽しめる公園になれば良いと思います。</p>
佐久間副会長	<p>小中学校に隣接する公園はポイントになると思います。市民の方に伝える門真のイメージとして、校庭で遊び、手前にきれいな公園があって、世代が違う子が遊んでいる風景を撮れると、良いのではないのでしょうか。子育て世代などに向けた広報にも良いと思います。誰が管理するのか、関わってくるのかで優先順位を考えるとすると、小中学校に隣接する公園がポイントになりそうです。</p>
加我会長	<p>住宅情報のCMで、住まい探しの時に公園が近くにある住まいを探すというフレーズが最初にでてきていました。住まい探しの時に公園があることが駅に近いよりも最初にあるのかと疑問に思いました。そう言われてみればそうです。これから子どもを育てていこうという人、若い方をターゲットにすると小中学校の近くに、写真写りの良い公園、気持ちの良い樹木のある公園だと思います。人工物で気持ちの良い建物や場所は公園以外にもたくさんあります。公園が引き受けられるのは、緑があることだと思います。格好良い緑をひとつひとつ、つくっていくのがと良いのかなと思います。最近、マンション広告でも地域の緑の写真がよく使われるようになってきているので、緑色は良いのだなと思います。緑は我々として武器にできると思います。緑があることによって、公園担当課へは苦情も多くなりますので、扱いにくいものではあります。緑がキーになってきていると思います。</p> <p>シロツメクサの公園は門真市に多いですが、人が来て踏むと芝は</p>

宮本市長	<p>もちません。剥げている公園はよく使われている公園で、いつも緑色の公園は使われてないと想定できるので、これは難しいと思いますが、緑が映える公園が重要だと思います。</p> <p>人工芝の方が良いでしょうか。</p>
加我会長	<p>人工芝の遊具が最近増えており、安全でもありますが、プラスチックの問題や反射熱の問題もあります。コンクリートの上に置いているので、水浸透の問題もあります。装置としては良いですが、地べたを構成するものと捉えるとやはり土や芝など自然物の方が良いかと思います。よく利用される場所では、人工芝も一つの方法だと思います。人工芝のこんもりとした遊具では、子どもがずっとごろごろしながら使ってくれるので、そういう意味では人工芝も良いなと思います。使い方次第だと思います。</p>
加我会長	<p>本日、市長と副市長に来ていただいて、本当の議論ができたと思います。計画を作って終わりではなくワークショップに参加いただいた方が多数いるということは、市民の皆様も要望されている内容だと思いますので、大変なこととは思いますが、市民の皆様との対話を深めていただき、答申書の内容の元に、着実に市政運営を進めていくことを祈念いたします。</p>
加我会長	<p>【次第6 その他】</p> <p>それでは、最後の案件、次第6の「その他」に移らせていただきます。事務局より何か連絡事項等がありますか。</p>
事務局	<p>本日、委員の皆様のご審議を賜り、答申を頂くことができました。改めて事務局一同、お礼申し上げます。</p> <p>計画につきましては、頂きました答申をもとに、校正を加えたうえで3月中の製本を予定しております。</p> <p>また、表紙のイメージ案などが整いましたら、委員の皆様にもご意見をいただきながら決定したいと考えております。</p> <p>その後、冊子が完成しましたら委員の皆様にお送りする予定としておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p>
加我会長	<p>他に、委員の皆様からはございませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、最後になりましたが、閉会にあたりまして、私からご挨拶をさせていただきます。</p>

委員の皆様方におかれましては、長きに渡り、熱心にご審議いただき、多数のご意見を賜りまして、誠にありがとうございました。

答申書の内容をもとに、着実に市政運営を進めていただくことを祈念いたしまして、閉会のご挨拶といたします。

皆様、ありがとうございました。

本日の審議会は以上をもって終了させていただきます。

それでは、委員の皆様、長時間どうもありがとうございました。

以上